

進学情報

平成31年度入試 合格者数(過年度卒を含む)

進路実績詳細は、
ホームページをご参照ください。

国立大合計	136
公立大合計	45
合計	181

国公立大学 東日本

東日本 12	北海道大	3
	東北大	1
	秋田大	1
	山形大	3
	茨城大	1
	一橋大	1
	横浜市立大	2

国公立大学 西日本

西日本 37	滋賀大	6
	京都大	2
	京都工芸繊維大	2
	大阪大	2
	神戸大	1
	岡山大	3
	広島大	3
	奈良女子大	2
	徳島大	1
	宮崎大	1
	高知大	1
	滋賀県立大	2
	奈良県立大	1
	神戸市立外語大	2
	兵庫県立大	1
	岡山県立大	1
	広島市立大	3
下関市立大	1	
長崎県立大	1	
名桜大	1	

国公立大学 中部地区

中部地区 132	愛知	愛知教育大	19
		名古屋工業大	12
		名古屋大	17
		愛知県立大	10
		豊橋技術科学大	3
		名古屋市立大	14
	東海三県	岐阜大	14
		浜松医科大	1
		静岡大	15
	甲信越・北陸	三重大	7
		岐阜県立看護大	1
		富山大	1
		金沢大	3
福井大		5	
山梨大		1	
信州大		4	
石川県立大	1		
福井県立大	1		
公立諏訪東京理科大	1		
長野大	2		

主な私立大学

青山学院大	1	明治大	2	南山大	93
慶應義塾大	2	立教大	1	藤田保健衛生大	32
国際基督教大	1	愛知大	86	名城大	98
芝浦工業大	1	愛知淑徳大	43	同志社大	26
順天堂大	2	金城学院大	18	立命館大	69
中央大	3	椋山女学園大	31	関西大	8
東京理科大	9	中京大	55	近畿大	8
東洋大	1	豊田工業大	6	関西学院大	8
法政大	3	名古屋外国語大	29		

トピックス

- ① 国公立大合格 181名。
- ② 京都大学2名、名古屋大学17名、
浜松医科大学1名合格。
- ③ 北海道大学3名、大阪大学2名、
一橋大学1名、広島大学3名
神戸大学1名合格。
- ④ コスモ9期生も大きくはばたく。
国公立大学に17名合格。

協賛広告 3件

部活動 成績 (平成30年8月~令和元年7月)

西三河地区大会の成績は岡崎北高校のホームページをご参照ください。



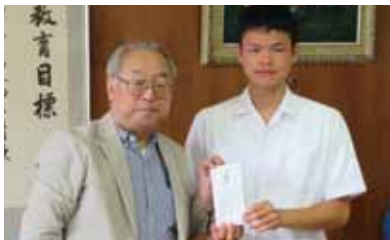
激励費贈呈 陸上競技部 全国大会出場



激励費贈呈 陸上競技部 東海大会出場



激励費贈呈 陸上競技部 全国大会出場



激励費贈呈 弓道部 全国大会出場



激励費贈呈 水泳部 東海大会出場



東海吹奏楽コンクール

その他の県大会出場部：テニス(女)、ソフトテニス(男)、バレーボール(男女)、卓球(男)、柔道(男女)

【全国大会以上】

部活動名	大会名	部門	成績
陸上競技	第12回U18日本陸上競技選手権大会	男子110mH	出場
	令和元年度全国高等学校総合体育大会陸上競技	女子1500m	出場
弓道	令和元年度全国高等学校総合体育大会弓道競技	男子個人	出場
放送	第65回NHK全国高校放送コンテスト全国大会	アナウンス部門	出場
	第42回全国高等学校総合文化祭長野大会	放送部門	出場

【東海大会・中部大会】

部活動名	大会名	部門	成績	
陸上競技	第21回東海高等学校 新人陸上競技選手権大会	男子110mH	第1位	
		女子1500m	第3位	
		女子800m	第3位	
		男子走り高跳	出場	
陸上競技	第66回東海高等学校総合体育大会	女子800m	第8位	
		女子1500m	第2位	
弓道	第66回東海高等学校総合体育大会 弓道競技	男子個人	ベスト8	
カヌー	第66回東海高等学校総合体育大会 カヌー競技	女子カヤックシングル	第4位	
		男子カヤックシングル	第6位	
水泳	第66回東海高等学校総合体育大会 水泳競技	男子1000m背泳ぎ	出場	
		男子2000m平泳ぎ	出場	
吹奏楽	平成30年度東海吹奏楽コンクール	B編成の部	銀賞	
		第31回中部日本個人・重奏 コンテスト本大会	サクソフォンソロ	銀賞
		クラリネット八重奏	銀賞	

【県大会(入賞以上)】

部活動名	大会名	部門	成績	
陸上競技	平成30年度愛知県高等学校 新人体育大会 陸上競技	男子走り高跳	第6位	
		男子110mH	第2位	
		女子800m	第3位	
		女子1500m	第5位	
		女子800m	第2位	
陸上競技	第73回愛知県高等学校総合体育大会 陸上競技	女子800m	第2位	
		女子1500m	第3位	
弓道	第73回愛知県高等学校総合体育大会	男子個人	第2位	
水泳	第72回愛知県高等学校 新人体育大会 水泳競技	男子4×100mメド レーリレー	第7位	
		女子100m背泳ぎ	第8位	
	平成30年度愛知県高等学校 新人体育大会 水泳競技	男子100m背泳ぎ	第5位	
		男子200m平泳ぎ	第7位	
		第73回愛知県高等学校総合体育大会 水泳競技	男子100m背泳ぎ	第7位
		男子200m背泳ぎ	第8位	
カヌー	第73回愛知県高等学校総合体育大会 カヌー競技	女子カヤックシングル	第3位	
		男子カヤックシングル	第8位	
吹奏楽	平成30年度愛知県アンサンブルコンテスト	打楽器七重奏	金賞	
		第31回中部日本個人・重奏コンテスト 愛知県大会	サクソフォンソロ	金賞
		クラリネット八重奏	金賞	
美術	平成31年度アートフェスタ	立体作品	出展	

ポプラ基金

「ポプラ基金」は、平成二十五年度より、従来の岡崎北高校の環境整備に加えて、岡崎北高校の蔵書を充実する支援も目的としています。今までの支援状況を以下にまとめましたので、今年度も今まで以上に、会員の皆様の温かいご理解とご支援をお願いいたします。なお、ポプラ基金の決済状況は第7面の会計報告をご参照ください。

過去の支援状況

平成二十三年度(上段写真、三本松再生)、
平成二十四年度(下段写真、ポプラ再生)



平成二十五年度(上段写真、松喰い虫駆除)、
平成二十六年度(下段写真、英語読み物寄贈)



平成二十七年

岡崎北高校のグラウンドに、スピーカーを2基設置しました。グラウンドでは大音量でも、本館や校舎内にいるとその音が聞こえないという指向性の高さです。



平成二十九年

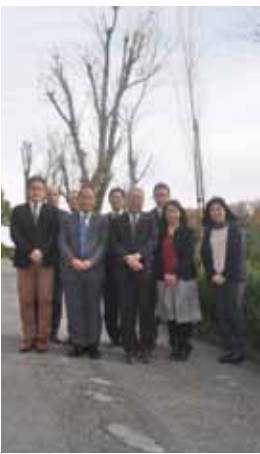


再生された三本松

三本松の再生(一本植樹)と松喰い虫駆除の薬剤を授与。また、前回植樹した一本の傾き補正もしていただきました。

平成三十年

ここ数年間の豪雨や台風の影響で、ポプラの木が何本か倒壊してしまいました。十二月にポプラ並木を再生に向け、苗木の植樹をしました。また、図書館への書籍の寄贈もしました。



同窓生短信①

令和元年度教育実習生



図書館にて撮影

同窓生短信②

令和元年五月十九日(日)に今年度のプレ成人式の案内状の発送準備作業を行った後に、若手理事を囲んでの懇親会を行いました。



協賛広告 4件



平成30年度 懇親会の様子



スポットライト

北高32回生

岡田 雅樹



● 極域科学に至るまで

岡崎北高校を一九八四年に卒業し、京都大学工学部電気電子工学科に入學、プラズマ理工学を専攻して大学院博士課程を修了、現在、国立極地研究所の准教授として、東京都立川市の研究所に勤務しております。大学院でプラズマ波動の研究を行っていた関係で、磁気圏プラズマ物理とオーロラ物理の分野の研究と同時に、南極観測隊の支援を業務として行っています。

高校時代から、数学と物理学が好きでしたが、高校から大学と進むにたい、語学力も重要であることに気づく日々でした。高校時代は卓球部でしたが、大学時代にワンダーフォーゲル部に入り、文系学部を含め他学部のメンバーと一緒に山に登る機会があり、テントの中での議論に白熱したことを今でも思い出します。

● 南極観測への参加

二〇〇七年から二〇〇九年にかけて、第49次南極地域観測隊越冬隊に参加し、二〇一六年から二〇一八年に第58次南極地域観測隊の越冬隊長として2度目の越冬を経験してきました。大学時代の山登りの経験から、寒冷地の怖さとともに、美しさに惹かれる思いがありました。越冬隊は30人前後で1年間孤立した環境で過ごすため、生活はさすがに厳しいものがあります。しかし、現在の南極昭和基地は、衛星通信回線によるインターネットが24時間365日使用できるため、国内の情報通信環境と遜色ない状況です。

● メッセージ

高校時代は、進路について悩む時期だと思いますが、得意分野を伸ばすことと同時に、広い視野を身に着けることも重要だと思えます。受験のような眼前の目標に集中する時期もあります。が、時代とともに変化し、複雑化する社会の中では、長い目で生涯勉強する意欲と目標を失わないことも大切だと



昭和基地前の海氷上での記念写真



春の雪で覆われた昭和基地主要部



昭和基地で見られるオーロラ

岡田雅樹氏 プロフィール
情報・システム研究機構/国立極地研究所
宙空圏研究グループ/准教授

思います。南極観測と極域科学というやや浮世離れた分野で仕事をすることにはいまだに戸惑うこともあります。が、地球環境と自然科学について社会にフィードバックすることができればと考えて仕事をしています。

令和元年度 総会・懇親会情報

日時:令和元年9月15日(日)

総会:午後1時30分 竜美丘会館301号室
懇親会:午後2時10分 竜美丘会館大ホール

【平成30年度 決算報告書】(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

収入	科目	予算額	収入済額	比較増減額	備考
	繰越金	920,500	920,500	0	
	入会金	2,364,000	2,346,000	△ 18,000	6000円×391名
	特別会計より繰入金	1,000,000	1,000,000	0	
	懇親会会費	360,000	308,000	△ 52,000	
	協賛広告費	74,000	72,000	△ 2,000	
	諸収入	200,000	289,788	89,788	銀行利息、会報購読料
	合計	4,918,500	4,936,288	17,788	

【令和元年度 会計予算書】

収入	科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減額	備考
	繰越金	833,287	920,500	△ 87,213	
	入会金	2,382,000	2,364,000	18,000	6000円×397名
	特別会計より繰入金	1,000,000	1,000,000	0	
	懇親会会費	450,000	360,000	90,000	2500円×180名
	協賛広告費	72,000	74,000	△ 2,000	
	諸収入	200,000	200,000	0	銀行利息、会報購読料
	合計	4,937,287	4,918,500	18,787	

支出	科目	予算額	支出済額	予算残額	備考
	会議費	85,000	77,774	△ 7,226	若手理事懇親会費用含
	通信連絡費	285,000	247,695	△ 37,305	
	総会費	1,250,000	1,079,109	△ 170,891	
	慶弔費	8,000	—	△ 8,000	
	周年行事積立金	800,000	800,000	0	
	同窓会報発行費	320,000	285,336	△ 34,664	
	部活動激励費	600,000	440,000	△ 160,000	
	特別会計への戻入金	1,000,000	1,000,000	0	
	雑費	570,500	173,087	△ 397,413	皆勤賞記念品、デジタルカメラなど
	合計	4,918,500	4,103,001	815,499	

支出	科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減額	備考
	会議費	85,000	85,000	0	若手理事懇親会費用含
	通信連絡費	285,000	285,000	0	
	総会費	1,300,000	1,250,000	50,000	諸費用高騰のため
	慶弔費	8,000	8,000	0	
	周年行事積立金	800,000	800,000	0	
	同窓会報発行費	330,000	320,000	10,000	諸費用高騰のため
	部活動激励費	500,000	600,000	△ 100,000	
	特別会計への戻入金	1,000,000	1,000,000	0	
	雑費	629,287	570,500	58,787	
	合計	4,937,287	4,918,500	18,787	

【平成30年度 特別会計決算報告書】

特別会計積立額の変遷

平成20年度	800,000
平成21年度	800,000
平成22年度	400,000
平成23年度	400,000
平成24年度	400,000
定期へ入金①	-1,000,000
平成25年度	200,000
平成26年度	400,000
平成27年度	500,000
定期へ入金②	-1,000,000
平成28年度	500,000
110周年記念事業へ	-398,705
110周年記念事業から	87,399
110周年懸垂幕	-28,000
平成29年度記念誌売り上げ	27,000
平成29年度	300,000
利息(29年度まで)	1,171
メイン口座へ貸出	-1,000,000
決算利息	10
110周年記念誌売上	19,000
メイン口座より返却	1,000,000
決算利息	6
平成30年度	800,000
合計	3,207,881

【平成30年度 ポプラ基金決算報告書】

収入	科目	収入済額	備考
	繰越金	332,618	
	募金(懇親会)	69,000	タオル売上10,000円、市3回生個人10,000円他
	募金(個人・同年会等)	79,500	9,10,25,45,63回生個人(各5,000円以上)他12月末日締め
	利息	2	
	合計	481,120	
支出	科目	支出済額	備考
	カリリナポプラ植栽(3本)	178,200	ポプラ並木再生
	ポプラ文庫	50,000	図書館へ本を寄贈
	テント	117,612	
	合計	345,812	

【令和元年度 ポプラ基金 会計予算書】

収入	科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減額
	繰越金	135,308	332,618	△ 197,310
	募金(総会・懇親会)	90,000	90,000	0
	募金(個人・同窓回生)	60,000	60,000	0
	合計	285,308	482,618	△ 197,310
支出	科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減額
	ポプラ文庫	50,000	50,000	0
	施設充実費	100,000	100,000	0
	予備費	135,308	332,618	△ 197,310
	合計	285,308	482,618	△ 197,310



平成三十年度自楊賞受賞者

協賛広告 2 件

平成三十二年 先生方の異動

敬称略カッコ内は(科目、在職年数、転入・転出先)

退職者で転出先が岡崎北高校の場合は、退職者の欄のみに掲載

退職・転出・転入された先生方の一覧

(詳細を知りたい場合は会報13号の紙媒体を参照してください。)

一年生向け進路講演会への講師派遣サポート

平成三十年十二月十日(月)に開催した第一学年進路講演会の分科会に、公認会計士関連で北高二十四回生野村政弘氏の紹介により講師を派遣しました。

理事会へのお誘い

北高会では、より多くの理事の方々(及び該当学年の学級幹事)に、理事会に参加していただき、総会・懇親会を盛り上げていただきたいと思います。

また、同年会やクラス会を開催する際にサポートも行っていますので、お気軽にお問い合わせください。



役員会の様子



理事会後の音楽部によるミニコンサート

事務局からのお願い

1 同窓会報の記事を募集しています。

- (1) スポットライトの執筆者
- (2) 近況報告

自薦・他薦どちらでも構いませんのでお気軽にご連絡ください。

2 同窓会報のご購読のお願い

同窓会報の購読者が増えますようご協力をお願いします。購読料は、二年で千円、五年で二千円、十年で四千元です。

3 ポプラ基金への協力をお願いします

ポプラ基金は、北高の環境整備への支援を目的とした基金です。一口五百円以上で随時受け付けておりますので、ご協力していただける方は、お気軽に事務局までお問い合わせください。

4 お問い合わせ先

電話 (0564) 221-215336
FAX (0564) 251-92361
メール dousou_kitakoh@yahoo.co.jp
のいずれかの方で事務局までご連絡ください。

ダイレクトメールに注意を!!

今年も、引き続き、ダイレクトメールや、電話による勧誘に十分にお気をつけください。

北高会では、名簿の発行も勧誘もしていません!